

令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-01		
施設名	石浜ふれあい館				
所在地	南千住三丁目28番2号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成25年 414,233			
	増改築① 増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成25年3月12日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成25年4月1日	職員数	23		
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上4階		
面積	敷地面積	1,018.44 m ²			
	延床面積	1,105.06 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	30台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 日本デイケアセンター	期間	平成31年4月1日 令和6年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)
	事業参加者数(人)	※1	44,654	41,806	33,422	29,406
貸室利用者数(人)		7,827	6,281	5,158	4,342	-
開館日数(日)		357	357	357	358	303
利用者評価(%) ※2		67	81	52	51	-
指定管理料(千円)		45,578	45,584	45,861	53,086	53,559
指定管理者の支出合計(千円)		42,493	43,623	42,519	46,385	46,808
指定管理者の人件費(千円)		28,125	28,849	27,076	29,400	29,400
<small>(※1)28年度から利用者数の集計方法を変更</small>						
<small>(※2)ふれあい館利用アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選択した人の割合</small>						
に指定等管理費	運営費	2,449	1,946	1,959	2,321	2,619
	管理費	11,633	12,536	12,849	13,989	14,101
	人件費	28,125	28,849	27,076	29,400	29,400
	修繕費	286	292	635	675	688

備考
 ○令和元・2年度欄の金額は協定額である。
 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額		
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	
	物件費	46,642	54,206	7,564		国庫支出金	0	0		
	維持補修費	0	0	0		都支出金	127	127		
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0		
	補助費等	0	0	0		使用料及び手数料	207	167		
	減価償却費	12,361	12,361	0		その他	0	132		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	334	426		
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 58,669	▲ 66,141		
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 2,139	▲ 1,989		
	行政費用合計(b)	59,003	66,567	7,564		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 60,808	▲ 68,130		
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 60,808	▲ 68,130		
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	流動負債	16,175	16,326	151		
		不納欠損引当金	0	0		還付未済金	0	0		
		その他の流動資産	0	0		特別区債	16,175	16,326		
	固定資産	有形固定資産	346,662	334,301	▲ 12,361		賞与引当金	0	0	
			土地	0	0		その他の流動負債	0	0	
			建物	395,858	395,858	0		固定負債	178,946	162,620
			建物減価償却累計額	▲ 64,129	▲ 74,817	▲ 10,688		特別区債	178,946	162,620
			工作物等	24,971	24,971	0		退職給与引当金	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲ 10,038	▲ 11,711	▲ 1,673		その他の固定負債	0	0	
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	195,121	178,946	
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	151,541	155,355		
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	151,541	155,355		
	資産の部合計	346,662	334,301	▲ 12,361		負債及び正味財産の部合計	346,662	334,301		

備考
 施設の運営維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	12	15	18	20.6	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	5.0	5.0	5.0	5.0	
	1㎡当たりコスト(円)	52,876	52,794	53,393	60,238	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	66	67	62	63.4	
	経費に占める収入の割合(%)	1	1	1	0.6	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,113	1,213	1,529	1,972	
	開館1日当たりコスト(円)	163,672	163,420	165,275	185,941	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 65	58	61	65	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-02		
施設名	南千住ふれあい館				
所在地	南千住六丁目36番13号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	平成24年	630,672	国・都	区債
	増改築①				一般財源
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成24年3月1日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成24年4月1日	職員数	16		
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上3階		
面積	敷地面積		1,168.96 m ²		
	延床面積		1,496.55 m ²		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	60台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 ウィッシュ	期間	平成30年4月1日 令和5年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)
	事業参加者数(人)	※1	51,946	47,203	48,702	40,527
貸室利用者数(人)		23,608	21,773	22,268	22,808	-
開館日数(日)		357	357	357	358	303
利用者評価(%) ※2		52	44	38	48	-
指定管理料(千円)		47,171	47,100	56,618	57,404	59,258
指定管理者の支出合計(千円)		47,632	44,222	55,843	53,917	55,739
指定管理者の人件費(千円)		35,002	33,516	35,808	33,470	33,470
<small>(※1)28年度から利用者数の集計方法を変更</small>						
<small>(※2)ふれあい館利用アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選択した人の割合</small>						
に指定 用係る 等管理 費	運営費	1,638	1,486	1,756	1,900	2,047
	管理費	10,693	8,450	17,668	17,669	18,007
	人件費	35,002	33,516	35,808	33,470	33,470
	修繕費	299	770	611	878	2,214

備考
 ○令和元・2年度欄の金額は協定額である。
 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0
	物件費	57,685	58,778	1,093		国庫支出金	0	0	
	維持補修費	57	0	▲ 57		都支出金	114	114	
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	
	補助費等	1	0	▲ 1		使用料及び手数料	1,078	945	
	減価償却費	15,475	15,475	0		その他	650	323	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	1,842	1,382	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 71,376	▲ 72,871	
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 3,730	▲ 3,471	
	行政費用合計(b)	73,218	74,253	1,035		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 75,106	▲ 76,342	
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 75,106	▲ 76,342	
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	流動負債	19,555	19,818	263	
		不納欠損引当金	0	0		還付未済金	0	0	
		その他の流動資産	0	0		特別区債	19,555	19,818	
	固定資産	有形固定資産	509,961	494,486	▲ 15,475		賞与引当金	0	0
		土地	62,202	62,202	0		その他の流動負債	0	0
		建物	544,572	544,572	0		固定負債	245,298	225,480
		建物減価償却累計額	▲ 102,924	▲ 117,627	▲ 14,703		特別区債	245,298	225,480
		工作物等	11,510	11,510	0		退職給与引当金	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲ 5,398	▲ 6,169	▲ 771		その他の固定負債	0	0
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	264,853	245,298
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	245,108	249,188	
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	245,108	249,188	
	資産の部合計	509,961	494,486	▲ 15,475		負債及び正味財産の部合計	509,961	494,486	

備考
 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	14	17	20	22.3	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	6	6	6	6.3	
	1㎡当たりコスト(円)	42,421	42,662	48,925	49,616	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	74	74	63	62.1	
	経費に占める収入の割合(%)	2	2	3	1.9	
	利用者1人当たりのコスト(円)	782	926	1,032	1,172	
	開館1日当たりコスト(円)	177,829	178,840	205,092	207,411	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6～7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 59	55	54	55	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-03		
施設名	南千住駅前ふれあい館				
所在地	南千住七丁目1番1-208号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成22年			
	増改築① 増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成22年2月1日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成22年4月1日	職員数	18		
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上28階、地下1階建のうちの2・3階部分		
面積	敷地面積	アクレスティ南千住敷地内 m ²			
	延床面積	1,037.45 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	区民事務所共用	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	区民事務所共用	対応状況	○ 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 日本デイケアセンター	期間	平成28年4月1日 令和3年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)
	事業参加者数(人)	※1	44,140	53,382	54,951	47,621
貸室利用者数(人)		46,671	45,576	43,178	39,599	-
開館日数(日)		357	357	357	358	303
利用者評価(%) ※2		31	58	52	37	-
指定管理料(千円)		41,644	45,122	44,825	45,603	46,324
指定管理者の支出合計(千円)		41,451	44,848	44,337	40,425	42,224
指定管理者の人件費(千円)		33,076	30,331	29,482	26,500	27,500
<small>(※1)28年度から利用者数の集計方法を変更</small>						
<small>(※2)ふれあい館利用アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選択した人の割合</small>						
に指定 用係る 等管理 費	運営費	2,825	1,738	2,207	1,740	1,870
	管理費	5,338	12,173	12,138	11,531	11,870
	人件費	33,076	30,331	29,482	26,500	27,500
	修繕費	212	606	510	655	984

備考
 ○令和元・2年度欄の金額は協定額である。
 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0
物件費		51,029	51,971	942	国庫支出金	0	0	0
維持補修費		0	105	105	都支出金	88	88	0
扶助費		0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
補助費等		10,900	10,900	0	使用料及び手数料	1,457	1,245	▲ 212
減価償却費		10,656	10,656	0	その他	1,815	3,780	1,965
不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	0	0	行政収入合計(a)	3,360	5,113	1,753
賞与・退職給与引当金繰入額		0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 69,225	▲ 68,519	706
その他行政費用		0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
行政費用合計(b)		72,585	73,632	1,047	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 69,225	▲ 68,519	706
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 69,225	▲ 68,519	706
貸借対照表	流動資産				流動負債			
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	695,755	685,099	▲ 10,656	その他の流動負債	0	0	0
	土地	397,000	397,000	0	固定負債	0	0	0
	建物	394,656	394,656	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 95,901	▲ 106,557	▲ 10,656	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	698,755	688,099	▲ 10,656
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	698,755	688,099	▲ 10,656
その他の固定資産	3,000	3,000	0	負債及び正味財産の部合計	698,755	688,099	▲ 10,656	
資産の部合計	698,755	688,099	▲ 10,656					

備考
 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	19	22	24	27.0	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	9.0	9.0	9.0	9.0	
	1㎡当たりコスト(円)	65,920	69,611	69,965	70,974	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	80	69	66	65.6	
	経費に占める収入の割合(%)	2	7.0	5	6.9	
	利用者1人当たりコスト(円)	753	730	740	844	
	開館1日当たりコスト(円)	191,566	202,291	203,319	205,676	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6～7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 57	55	55	54	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-04		
施設名	汐入ふれあい館				
所在地	南千住八丁目2番2号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成13年 356,192			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	平成13年3月30日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成17年4月1日	職員数	9		
構造	鉄骨造	階層	地上3階建のうち2・3階部分		
面積	敷地面積	汐入小学校敷地内 m ²			
	延床面積	1,278.63 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	20台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人 雲柱社	期間	平成29年4月1日 令和4年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)
	事業参加者数(人)	※1	67,260	55,709	46,310	38,911
貸室利用者数(人)		13,667	11,873	11,693	12,048	-
開館日数(日)		359	359	359	360	305
利用者評価(%)		43	39	36	40	-
指定管理料(千円)		42,885	46,478	45,663	50,237	48,506
指定管理者の支出合計(千円)		44,012	47,303	44,094	48,133	46,402
指定管理者の人件費(千円)		34,284	33,758	31,729	32,304	32,796
<small>(※1) 28年度から利用者数の集計方法を変更</small>						
に指定 用係る 等管理 費	運営費	2,233	2,617	2,414	2,646	2,656
	管理費	6,505	10,372	9,078	9,897	9,738
	人件費	34,284	33,758	31,729	32,304	32,796
	修繕費	989	555	873	3,286	1,212

備考
 ○令和元・2年度欄の金額は協定額である。
 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額		
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	
	物件費	51,117	55,079	3,962		国庫支出金	0	3,365		
	維持補修費	1,369	18,700	17,331		都支出金	75	4,837		
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0		
	補助費等	0	0	0		使用料及び手数料	580	562		
	減価償却費	14,927	14,927	0		その他	3,148	5,308		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	3,803	14,072		
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 63,610	▲ 74,634		
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 671	▲ 389		
	行政費用合計(b)	67,413	88,706	21,293		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 64,281	▲ 75,023		
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 64,281	▲ 75,023		
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	流動負債	16,454	10,859	▲ 5,595		
		不納欠損引当金	0	0		還付未済金	0	0		
		その他の流動資産	0	0		特別区債	16,454	10,859		
	固定資産	有形固定資産	187,239	172,312	▲ 14,927		賞与引当金	0	0	
			土地	0	0		その他の流動負債	0	0	
			建物	418,318	418,318	0		固定負債	10,859	0
			建物減価償却累計額	▲ 231,079	▲ 246,006	▲ 14,927		特別区債	10,859	0
			工作物等	6,228	6,228	0		退職給与引当金	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲ 6,228	▲ 6,228	0		その他の固定負債	0	0	
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	27,313	10,859	
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	159,926	161,453		
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	159,926	161,453		
	資産の部合計	187,239	172,312	▲ 14,927		負債及び正味財産の部合計	187,239	172,312		

備考
 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	54	52	56	59.4	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	20.0	20.0	20.0	20.0	
	1㎡当たりコスト(円)	47,333	52,462	52,723	69,376	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	78	68	68	67.1	
	経費に占める収入の割合(%)	1	8	6	15.9	
	利用者1人当たりコスト(円)	748	993	1,162	1,741	
	開館1日当たりコスト(円)	168,582	186,850	187,780	246,406	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 93	94	93	94	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-05		
施設名	峡田ふれあい館				
所在地	荒川三丁目3番10号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	平成23年 678,070	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成23年2月4日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成23年4月1日	職員数	15		
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上3階		
面積	敷地面積		1,295.36 m ²		
	延床面積		2,486.81 m ²		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	53台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ	期間	平成29年4月1日 令和4年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)
	事業参加者数(人)	※1	49,210	42,188	33,312	30,202
貸室利用者数(人)		43,947	45,046	42,161	40,980	-
開館日数(日)		357	357	357	356	300
利用者評価(%) ※2		53	31	59	43	-
指定管理料(千円)		50,177	47,149	46,571	52,326	52,237
指定管理者の支出合計(千円)		48,225	43,363	43,084	48,658	47,917
指定管理者の人件費(千円)		27,692	27,194	24,918	27,992	27,151
<small>(※1)28年度から利用者数の集計方法を変更</small>						
<small>(※2)ふれあい館利用アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選択した人の割合</small>						
に指定 用係 等管理 費	運営費	3,869	2,424	2,197	2,138	2,405
	管理費	15,573	12,796	14,877	15,845	16,118
	人件費	27,692	27,194	24,918	27,992	27,151
	修繕費	1,092	951	1,092	2,683	2,243

備考
 ○令和元・2年度欄の金額は協定額である。
 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0
物件費		51,201	53,283	2,082	国庫支出金	0	0	0
維持補修費		2,300	0	▲ 2,300	都支出金	114	114	0
扶助費		0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
補助費等		1	1	0	使用料及び手数料	1,764	1,452	▲ 312
減価償却費		18,488	18,488	0	その他	3,051	3,696	645
不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	0	0	行政収入合計(a)	4,929	5,262	333
賞与・退職給与引当金繰入額		0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 67,061	▲ 66,510	551
その他行政費用		0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 2,675	▲ 2,460	215
行政費用合計(b)		71,990	71,772	▲ 218	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 69,736	▲ 68,970	766
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 69,736	▲ 68,970	766	
貸借対照表	流動資産				勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	収入未済	0	0	0	流動負債	15,643	12,868	▲ 2,775
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	15,643	12,868	▲ 2,775
	有形固定資産	592,308	573,821	▲ 18,487	賞与引当金	0	0	0
	土地	114,251	114,251	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	590,550	590,550	0	固定負債	152,702	139,834	▲ 12,868
	建物減価償却累計額	▲ 127,559	▲ 143,504	▲ 15,945	特別区債	152,702	139,834	▲ 12,868
	工作物等	37,951	37,951	0	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 22,885	▲ 25,427	▲ 2,542	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	168,345	152,702	▲ 15,643
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	423,963	421,119	▲ 2,844	
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	423,963	421,119	▲ 2,844	
資産の部合計	592,308	573,821	▲ 18,487	負債及び正味財産の部合計	592,308	573,821	▲ 18,487	

備考
 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	18	21.0	24	26.9	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	8	8	8	7.5	
	1㎡当たりコスト(円)	28,019	27,863	28,949	28,861	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	57	65.0	60	57.5	
	経費に占める収入の割合(%)	3	3	7	7.3	
	利用者1人当たりコスト(円)	748	794	954	1,008	
	開館1日当たりコスト(円)	195,179	194,087	201,653	201,607	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 60	55	61	53	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○ 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○ 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 					
課題に対する現時点での考え	○ 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-06		
施設名	三河島ひろば館				
所在地	荒川三丁目36番4号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	昭和46年	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和46年3月23日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和46年4月15日	職員数	3		
構造	その他	階層	地上2階		
面積	敷地面積	226 m ²			
	延床面積	272 m ²			
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	三河島ひろば館運営委員会	期間	令和2年4月1日 令和3年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・健康器具（高圧電界保健装置等）の設置 ・貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度（見込み）
	事業参加者数(人)	※ 4,561	4,701	3,646	3,463	-
	貸室利用者数(人)	5,968	3,486	3,318	3,008	-
	開館日数(日)	359	359	359	360	305
	委託料人件費(千円)	5,558	5,720	5,778	5,861	6,333
※28年度から利用者数の集計方法を変更						
に指定 等管理 費理						
備考	<input type="radio"/> 委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。 <input type="radio"/> 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			H30年度	R元年度	差額	勘定科目			H30年度	R元年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	行政収入				行政収入	行政支出	行政収入			
行政コスト計算書	給与関係費			0	0	0	地方税等			0	0	0
	物件費			7,171	7,610	439	国庫支出金			0	0	0
	維持補修費			749	449	▲ 300	都支出金			3,168	3,323	155
	扶助費			0	0	0	分担金及び負担金			0	0	0
	補助費等			67	51	▲ 16	使用料及び手数料			53	53	0
	減価償却費			0	0	0	その他			14	14	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額			0	0	0	行政収入合計(a)			3,235	3,390	155
	賞与・退職給与引当金繰入額			0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)			▲ 4,752	▲ 4,720	32
	その他行政費用			0	0	0	金融収支差額(d)			0	0	0
	行政費用合計(b)			7,987	8,110	123	通常収支差額(c)+(d)=(e)			▲ 4,752	▲ 4,720	32
特別費用(g)			0	0	0	特別収入(f)			0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)			0	0	0	当期収支差額(e)+(h)			▲ 4,752	▲ 4,720	32	
貸借対照表	勘定科目			H30年度	R元年度	差額	勘定科目			H30年度	R元年度	差額
	流動資産	収入未済		0	0	0	流動負債			0	0	0
		不納欠損引当金		0	0	0	還付未済金			0	0	0
		その他の流動資産		0	0	0	特別区債			0	0	0
	固定資産	有形固定資産		46	46	0	賞与引当金			0	0	0
		土地		46	46	0	その他の流動負債			0	0	0
		建物		16,494	16,494	0	固定負債			0	0	0
		建物減価償却累計額		▲ 16,494	▲ 16,494	0	特別区債			0	0	0
		工作物等		0	0	0	退職給与引当金			0	0	0
		工作物等減価償却累計額		0	0	0	その他の固定負債			0	0	0
無形固定資産		0	0	0	負債の部合計			0	0	0		
建設仮勘定		0	0	0	正味財産			46	46	0		
その他の固定資産		0	0	0	正味財産の部合計			46	46	0		
資産の部合計		46	46	0	負債及び正味財産の部合計			46	46	0		
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。											

指標		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	58	58	58	57.5	
	1㎡当たりコスト(円)	27,398	30,688	29,361	29,813	
	人にかかるコストの割合(委託)(%)	75	69	72	72.3	
	経費に占める収入の割合(%)	43	39	41	41.8	
	利用者1人当たりコスト(円)	708	1,020	1,147	1,253	
	開館1日当たりコスト(円)	20,760	23,253	22,248	22,528	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 80	76	76	77	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成12年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託) <input type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 <input type="radio"/> 将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 <input type="radio"/> 利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-07		
施設名	荒川六丁目ひろば館				
所在地	荒川六丁目33番4号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	昭和46年	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和46年3月29日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和46年5月1日	職員数	4		
構造	その他	階層	地上2階		
面積	敷地面積			252	m ²
	延床面積			277	m ²
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	7台	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	株式会社 ワコーインターナショナル	期間	平成30年4月1日 から 令和3年3月31日 まで		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 文化教養及びレクリエーション事業 地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度（見込み）
	事業参加者数(人)	※1 3,577	3,341	3,233	2,637	-
	貸室利用者数(人)	3,310	3,386	4,129	3,301	-
	開館日数(日)	359	359	359	360	305
	委託料人件費(千円)	-	-	※2 4,832	4,832	5,983
	(※1)28年度から利用者数の集計方法を変更					
	(※2)30年度から委託化					
に指定等する管理費						
備考	○委託料人件費の金額は、運營業務委託料のうち人件費相当額。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
物件費	7,300	7,439	139	国庫支出金	0	0	0	
維持補修費	272	206	▲ 66	都支出金	3,132	3,161	29	
扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
補助費等	30	0	▲ 30	使用料及び手数料	140	140	0	
減価償却費	203	203	0	その他	0	0	0	
不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	3,272	3,301	29	
賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 4,533	▲ 4,547	▲ 14	
その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
行政費用合計(b)	7,805	7,848	43	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 4,533	▲ 4,547	▲ 14	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 4,533	▲ 4,547	▲ 14	
貸借対照表	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	流動資産				流動負債			
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	24,444	24,241	▲ 203	その他の流動負債	0	0	0
	土地	22,029	22,029	0	固定負債	0	0	0
	建物	17,315	17,315	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 17,314	▲ 17,314	0	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	3,022	3,022	0	その他の固定負債	0	0	0
工作物等減価償却累計額	▲ 608	▲ 810	▲ 202	負債の部合計	0	0	0	
無形固定資産	0	0	0	正味財産	24,444	24,241	▲ 203	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	24,444	24,241	▲ 203	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	24,444	24,241	▲ 203	
資産の部合計	24,444	24,241	▲ 203					
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている（平成30年度から委託化）。							

指標		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	86	87	88	89.1	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	50.0	51	52	52.9	
	1㎡当たりコスト(円)	49,375	57,714	28,175	28,330	
	人にかかるコストの割合(%)	84	76	62	62	
	経費に占める収入の割合(%)	28	27	42	42.1	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,986	2,377	1,060	1,322	
	開館1日当たりコスト(円)	38,100	44,535	21,741	21,800	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は概ね6～7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 41	43	43	51	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 <input type="radio"/> 将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。 <input type="radio"/> 利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-08		
施設名	荒川山吹ふれあい館				
所在地	荒川七丁目6番8号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成17年 354,470			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	平成17年12月21日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成18年2月1日	職員数	11		
構造	鉄骨造	階層	地上3階		
面積	敷地面積	666 m ²			
	延床面積	1,230.26 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	1台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	60台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	特定非営利活動法人 荒川区高齢者クラブ連合会	期間	平成30年4月1日 令和5年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)
	事業参加者数(人)	※1	36,995	33,431	28,901	29,606
貸室利用者数(人)		36,293	38,027	22,926	30,879	-
開館日数(日)		357	357	357	358	303
利用者評価(%) ※2		36	33	30	34	-
指定管理料(千円)		47,092	45,010	52,898	57,580	55,482
指定管理者の支出合計(千円)		43,761	42,383	49,035	52,705	51,002
指定管理者の人件費(千円)		29,584	26,287	30,592	31,786	31,786
に指定 用係る 等管理 費理	運営費	3,166	10,567	1,830	2,900	2,140
	管理費	9,880	4,385	15,754	14,281	15,970
	人件費	29,584	26,287	30,592	31,786	31,786
	修繕費	1,130	1,144	860	3,737	1,166

備考
 ○令和元・2年度欄の金額は協定額である。
 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額		
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	
	物件費	55,307	58,665	3,358		国庫支出金	0	0		
	維持補修費	159	0	▲ 159		都支出金	88	88		
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0		
	補助費等	0	0	0		使用料及び手数料	829	984		
	減価償却費	10,918	13,414	2,496		その他	2,093	1,601		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	3,010	2,673		
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 63,374	▲ 69,406		
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 2,230	▲ 1,947		
	行政費用合計(b)	66,384	72,079	5,695		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 65,604	▲ 71,353		
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 65,604	▲ 71,353		
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	流動負債	15,658	15,947	289		
		不納欠損引当金	0	0		還付未済金	0	0		
		その他の流動資産	0	0		特別区債	15,658	15,947		
	固定資産	有形固定資産	294,550	281,136	▲ 13,414		賞与引当金	0	0	
			土地	69,708	69,708	0		その他の流動負債	0	0
			建物	365,486	365,486	0		固定負債	92,693	76,747
			建物減価償却累計額	▲ 140,811	▲ 154,138	▲ 13,327		特別区債	92,693	76,747
			工作物等	1,295	1,295	0		退職給与引当金	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲ 1,128	▲ 1,214	▲ 86		その他の固定負債	0	0	
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	108,351	92,694	
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	186,199	188,442		
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	186,199	188,442		
	資産の部合計	294,550	281,136	▲ 13,414		負債及び正味財産の部合計	294,550	281,136		

備考
 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	36	40	39	42.4	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	14	14	14	13.8	
	1㎡当たりコスト(円)	48,074	49,294	53,959	58,588	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	63	67	64	60.3	
	経費に占める収入の割合(%)	2	2	5	3.7	
	利用者1人当たりコスト(円)	807	849	1,281	1,192	
	開館1日当たりコスト(円)	165,669	169,871	185,950	201,338	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 51	48	48	48	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-09		
施設名	町屋ふれあい館				
所在地	町屋一丁目35番8号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成24年 584,850			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	平成24年2月24日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成24年4月1日	職員数	21		
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上3階		
面積	敷地面積	1,331.07 m ²			
	延床面積	1,494.30 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	50台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人 雲柱社	期間	平成30年4月1日 令和5年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)
	事業参加者数(人)	※1	61,511	58,844	65,169	60,683
貸室利用者数(人)		37,635	31,647	39,174	29,813	-
開館日数(日)		357	357	357	358	303
利用者評価(%) ※2		53	54	43	60	-
指定管理料(千円)		48,095	51,024	50,236	56,435	56,867
指定管理者の支出合計(千円)		45,176	51,325	49,099	55,257	55,633
指定管理者の人件費(千円)		30,218	34,440	32,630	37,367	37,300
<small>(※1)28年度から利用者数の集計方法を変更</small>						
<small>(※2)ふれあい館利用アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選択した人の割合</small>						
に指定 用等 管理 費	運営費	3,754	3,573	3,541	3,808	4,094
	管理費	10,813	12,405	12,065	13,159	13,298
	人件費	30,218	34,440	32,630	37,367	37,300
	修繕費	391	907	864	924	941

備考
 ○令和元・2年度欄の金額は協定額である。
 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額		
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	
	物件費	56,831	57,675	844		国庫支出金	0	0		
	維持補修費	0	1,100	1,100		都支出金	114	114		
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0		
	補助費等	3	0	▲3		使用料及び手数料	1,658	1,440		
	減価償却費	17,220	17,220	0		その他	1,104	5,642		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	2,876	7,196		
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲71,178	▲68,799		
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲3,871	▲3,601		
	行政費用合計(b)	74,054	75,995	1,941		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲75,049	▲72,400		
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲75,049	▲72,400		
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	流動負債	20,284	20,557	273		
		不納欠損引当金	0	0		還付未済金	0	0		
		その他の流動資産	0	0		特別区債	20,284	20,557		
	固定資産	有形固定資産	958,819	941,599	▲17,220		賞与引当金	0	0	
			土地	469,140	469,140	0		その他の流動負債	0	0
			建物	585,174	585,174	0		固定負債	254,388	233,831
			建物減価償却累計額	▲106,752	▲122,551	▲15,799		特別区債	254,388	233,831
			工作物等	21,200	21,200	0		退職給与引当金	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲9,943	▲11,363	▲1,420		その他の固定負債	0	0	
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	274,672	254,388	
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	684,147	687,211		
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	684,147	687,211		
	資産の部合計	958,819	941,599	▲17,220		負債及び正味財産の部合計	958,819	941,599		

備考
 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

	指標	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	14	16	19	22.1	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	6	6	6	6.3	
	1㎡当たりコスト(円)	43,954	46,292	49,558	50,857	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	63	68	68	67.6	
	経費に占める収入の割合(%)	3	2	4	9.5	
	利用者1人当たりコスト(円)	662	764	710	840	
	開館1日当たりコスト(円)	183,980	193,765	207,434	212,277	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 70	71	64	64	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-10		
施設名	町屋二丁目ひろば館				
所在地	町屋二丁目8番13号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和44年			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和44年11月20日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和44年12月1日	職員数	3		
構造	その他	階層	地上2階		
面積	敷地面積			133	m ²
	延床面積			165	m ²
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	町屋二丁目ひろば館運営委員会	期間	令和2年4月1日 令和3年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・健康器具（高圧電界保健装置等）の設置 ・貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度（見込み）
	事業参加者数(人)	※ 7,739	6,469	4,942	5,504	-
	貸室利用者数(人)	2,859	3,281	3,920	3,321	-
	開館日数(日)	359	359	359	360	305
	委託料人件費(千円)	5,521	5,732	5,818	5,858	6,333
	※28年度から利用者数の集計方法を変更					
に指定 等管理 費理						
備考	○委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			H30年度	R元年度	差額	勘定科目			H30年度	R元年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	行政収入				行政収入合計(a)	行政収支差額(a)-(b)=(c)	金融収支差額(d)			
行政コスト計算書	給与関係費			0	0	0	地方税等			0	0	0
	物件費			7,013	7,760	747	国庫支出金			0	0	0
	維持補修費			797	1,084	287	都支出金			3,168	3,323	155
	扶助費			0	0	0	分担金及び負担金			0	0	0
	補助費等			33	23	▲10	使用料及び手数料			93	81	▲12
	減価償却費			0	0	0	その他			38	854	816
	不納欠損・貸倒引当金繰入額			0	0	0	行政収入合計(a)			3,299	4,258	959
	賞与・退職給与引当金繰入額			0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)			▲4,544	▲4,609	▲65
	その他行政費用			0	0	0	金融収支差額(d)			0	0	0
	行政費用合計(b)			7,843	8,867	1,024	通常収支差額(c)+(d)=(e)			▲4,544	▲4,609	▲65
	特別費用(g)			0	0	0	特別収入(f)			0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)			0	0	0	当期収支差額(e)+(h)			▲4,544	▲4,609	▲65
貸借対照表	勘定科目			H30年度	R元年度	差額	勘定科目			H30年度	R元年度	差額
	流動資産	収入未済		0	0	0	流動負債			0	0	0
		不納欠損引当金		0	0	0	還付未済金			0	0	0
		その他の流動資産		0	0	0	特別区債			0	0	0
	固定資産	有形固定資産		4,088	4,088	0	賞与引当金			0	0	0
		土地		4,088	4,088	0	その他の流動負債			0	0	0
		建物		7,399	7,399	0	固定負債			0	0	0
		建物減価償却累計額		▲7,399	▲7,399	0	特別区債			0	0	0
		工作物等		0	0	0	退職給与引当金			0	0	0
		工作物等減価償却累計額		0	0	0	その他の固定負債			0	0	0
		無形固定資産		0	0	0	負債の部合計			0	0	0
	建設仮勘定		0	0	0	正味財産			4,088	4,088	0	
その他の固定資産		0	0	0	正味財産の部合計			4,088	4,088	0		
資産の部合計		4,088	4,088	0	負債及び正味財産の部合計			4,088	4,088	0		
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。											

指標		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	59	59	59	58.8	
	1㎡当たりコスト(円)	52,256	44,784	47,568	53,779	
	人にかかるコストの割合(委託)(%)	64	78	74	66.1	
	経費に占める収入の割合(%)	38	45	42	48.0	
	利用者1人当たりコスト(円)	813	757	885	1,005	
	開館1日当たりコスト(円)	24,000	20,568	21,847	24,631	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 70	72	72	74	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成10年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託) <input type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 <input type="radio"/> 将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。 <input type="radio"/> 利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-11			
施設名	荒木田ふれあい館					
所在地	町屋六丁目13番2号					
部課名	区民生活部区民施設課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
	建築	平成16年	359,205	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	平成16年10月15日		常勤・非常勤	その他		
供用開始年月日	平成16年10月26日		職員数	13		
構造	鉄骨造		階層	地上3階		
面積	敷地面積			784 m ²		
	延床面積			1,215.43 m ²		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱					
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ		
駐輪場の状況	55台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ		



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 大起エンゼルヘルプ	期間	平成28年4月1日 令和3年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度 (見込み)
	事業参加者数(人)	※1	49,428	47,118	43,296	34,548
貸室利用者数(人)		35,285	32,701	34,894	28,076	-
開館日数(日)		356	356	356	357	303
利用者評価(%) ※2		36	46	32	35	-
指定管理料(千円)		47,783	47,625	44,986	48,709	48,672
指定管理者の支出合計(千円)		46,272	44,271	43,719	47,189	45,562
指定管理者の人件費(千円)		30,291	31,088	27,746	31,346	28,800
<small>(※1)28年度から利用者数の集計方法を変更</small>						
<small>(※2)ふれあい館利用アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選択した人の割合</small>						
に指定 用係る 等管理 費	運営費	2,959	3,160	3,021	3,373	3,076
	管理費	11,895	8,892	11,838	11,338	12,534
	人件費	30,291	31,088	27,746	31,346	28,800
	修繕費	1,127	1,131	1,114	1,132	1,152

備考
 ○令和元・2年度欄の金額は協定額である。
 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額		
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	
	物件費	48,553	49,668	1,115		国庫支出金	0	0		
	維持補修費	198	0	▲ 198		都支出金	114	114		
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0		
	補助費等	0	0	0		使用料及び手数料	1,602	1,487		
	減価償却費	11,531	11,517	▲ 14		その他	163	2,824		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	1,879	4,425		
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 58,403	▲ 56,760		
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 821	▲ 705		
	行政費用合計(b)	60,282	61,185	903		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 59,224	▲ 57,465		
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 59,224	▲ 57,465		
貸借対照表	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額		
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	7,854	7,972	118	
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	7,854	7,972	
	固定資産	有形固定資産	580,882	569,365	▲ 11,517		賞与引当金	0	0	
			土地	395,708	395,708	0		その他の流動負債	0	0
			建物	343,875	343,875	0		固定負債	41,078	33,106
			建物減価償却累計額	▲ 158,870	▲ 170,218	▲ 11,348		特別区債	41,078	33,106
			工作物等	2,731	2,731	0		退職給与引当金	0	0
			工作物等減価償却累計額	▲ 2,562	▲ 2,731	▲ 169		その他の固定負債	0	0
	無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	48,932	41,078		
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	531,950	528,287		
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	531,950	528,287		
	資産の部合計	580,882	569,365	▲ 11,517		負債及び正味財産の部合計	580,882	569,365		

備考
 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	40	43	47	49.9	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	15.0	15.0	15.0	15.0	
	1㎡当たりコスト(円)	50,262	49,776	49,597	50,340	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	66	69.0	66	66.4	
	経費に占める収入の割合(%)	3	4	3	7.2	
	利用者1人当たりコスト(円)	721	758	771	977	
	開館1日当たりコスト(円)	171,601	169,941	169,331	171,387	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 56	49	50	50	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-12		
施設名	東尾久小沼ひろば館				
所在地	東尾久一丁目21番23号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和51年			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和51年7月24日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和51年9月3日	職員数	3		
構造	鉄骨造	階層	地上2階		
面積	敷地面積	463.30 m ²			
	延床面積	303 m ²			
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	15台	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	株式会社 ワコーインターナショナル	期間	令和2年7月1日 令和5年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 文化教養及びレクリエーション事業 地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度（見込み）
	事業参加者数(人)	※ 6,524	6,321	5,921	4,006	-
	貸室利用者数(人)	1,225	672	695	509	-
	開館日数(日)	359	359	359	360	268
	委託料人件費(千円)					5,594
に指定 等する 管理 費理						
備考	○令和元年度までは非常勤職員3～4名による直営、2年4月から6月までは内装改修工事のため休館、7月から委託化。 ○委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			H30年度	R元年度	差額	勘定科目			H30年度	R元年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	行政収入				行政収入	行政収入合計(a)	行政収支差額(a)-(b)=(c)			
	給与関係費			14,121	10,687	▲ 3,434	地方税等		0	0	0	
	物件費			1,193	1,508	315	国庫支出金		0	0	0	
	維持補修費			2,998	277	▲ 2,721	都支支出金		4,913	4,053	▲ 860	
	扶助費			0	0	0	分担金及び負担金		0	0	0	
	補助費等			582	0	▲ 582	使用料及び手数料		24	16	▲ 8	
	減価償却費			70	70	0	その他		0	0	0	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額			0	0	0	行政収入合計(a)		4,937	4,069	▲ 868	
	賞与・退職給与引当金繰入額			596	1,212	616	行政収支差額(a)-(b)=(c)		▲ 14,623	▲ 9,685	4,938	
	その他行政費用			0	0	0	金融収支差額(d)		0	0	0	
	行政費用合計(b)			19,560	13,754	▲ 5,806	通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 14,623	▲ 9,685	4,938	
	特別費用(g)			0	0	0	特別収入(f)		0	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)			0	0	0	当期収支差額(e)+(h)		▲ 14,623	▲ 9,685	4,938	
貸借対照表	勘定科目			H30年度	R元年度	差額	勘定科目			H30年度	R元年度	差額
	流動資産	収入未済		0	0	0	流動負債		596	519	▲ 77	
		不納欠損引当金		0	0	0	還付未済金		0	0	0	
		その他の流動資産		0	0	0	特別区債		0	0	0	
	固定資産	有形固定資産		67,550	67,480	▲ 70	賞与引当金		596	519	▲ 77	
		土地		66,715	66,715	0	その他の流動負債		0	0	0	
		建物		57,013	57,013	0	固定負債		4,100	3,725	▲ 375	
		建物減価償却累計額		▲ 57,013	▲ 57,013	0	特別区債		0	0	0	
		工作物等		1,045	1,045	0	退職給与引当金		4,100	3,725	▲ 375	
		工作物等減価償却累計額		▲ 210	▲ 280	▲ 70	その他の固定負債		0	0	0	
無形固定資産		0	0	0	負債の部合計		4,696	4,244	▲ 452			
建設仮勘定		0	0	0	正味財産		62,854	63,236	382			
その他の固定資産		0	0	0	正味財産の部合計		62,854	63,236	382			
資産の部合計		67,550	67,480	▲ 70	負債及び正味財産の部合計		67,550	67,480	▲ 70			
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち給与関係費・物件費が大部分を占めている。											

指標		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	98	98	99	98.7	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	49	49	50	49.6	
	1㎡当たりコスト(円)	46,284	36,854	64,454	45,322	
	人にかかるコストの割合(%)	82	72	75	86.5	
	経費に占める収入の割合(%)	26.0	34	25	29.6	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,813	1,599	2,956	3,046	
	開館1日当たりコスト(円)	39,125	31,153	54,485	38,206	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は、通常は概ね7割程度で推移している。R元年度はH30年度に比べ維持補修費の減により行政費用の総額が大きく減少したため、人にかかるコストの割合が相対的に上昇した。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 64	64	64	67	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 <input type="radio"/> 将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。 <input type="radio"/> 利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-13		
施設名	東尾久三丁目ひろば館				
所在地	東尾久三丁目5番17号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和48年			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和48年3月30日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和48年4月10日	職員数	3	0	
構造	鉄骨造	階層	地上2階		
面積	敷地面積				314 m ²
	延床面積				287 m ²
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	東尾久三丁目ひろば館運営委員会	期間	令和2年4月1日 令和3年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・健康器具（高圧電界保健装置等）の設置 ・貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度（見込み）
	事業参加者数(人)	※ 15,504	13,453	9,562	7,591	-
	貸室利用者数(人)	2,107	1,580	1,595	1,398	-
	開館日数(日)	359	359	359	360	305
	委託料人件費(千円)	5,160	5,266	5,351	5,805	6,333
	※28年度から利用者数の集計方法を変更					
に指定 等管理 費理						
備考	<input type="radio"/> 委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。 <input type="radio"/> 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	7,114	7,338	224	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	927	69	▲ 858	都支出金	3,168	3,323	155
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	60	78	18	使用料及び手数料	67	57	▲ 10
	減価償却費	0	0	0	その他	65	49	▲ 16
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	3,300	3,429	129
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 4,801	▲ 4,056	745
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	8,101	7,485	▲ 616	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 4,801	▲ 4,056	745
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 4,801	▲ 4,056	745	
貸借対照表	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	流動資産				流動負債			
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	76	76	0	その他の流動負債	0	0	0
	土地	76	76	0	固定負債	0	0	0
	建物	21,792	21,792	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 21,792	▲ 21,792	0	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	76	76	0
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	76	76	0	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	76	76	0	
資産の部合計	76	76	0					
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。							

指標		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	55.0	55.0	55.0	55.0	
	1㎡当たりコスト(円)	24,889	25,553	28,199	26,055	
	人にかかるコストの割合(委託)(%)	72	72	66	77.6	
	経費に占める収入の割合(%)	46	45	40.7	45.8	
	利用者1人当たりコスト(円)	406	488	726	833	
	開館1日当たりコスト(円)	19,916	20,448	22,565	20,792	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は、通常は概ね7割程度で推移している。R元年度はH30年度に比べ維持補修費の減により行政費用の総額が大きく減少したため、人にかかるコストの割合が相対的に上昇した。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 67	66	66	69	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成13年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託) <input type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 <input type="radio"/> 将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。 <input type="radio"/> 利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-14		
施設名	尾久ふれあい館				
所在地	西尾久二丁目25番13号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	平成24年 956,976	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成24年3月23日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成24年4月1日	職員数	16		
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上6階		
面積	敷地面積	741 m ²			
	延床面積	2,223.88 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	50台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ	期間	平成30年4月1日 令和5年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)
	事業参加者数(人)	※1	45,833	52,673	53,099	48,258
貸室利用者数(人)		55,169	57,709	62,936	56,684	-
開館日数(日)		357	357	357	358	302
利用者評価(%) ※2		37	56	55	43	-
指定管理料(千円)		50,625	52,428	56,309	61,110	61,480
指定管理者の支出合計(千円)		47,871	50,288	55,169	59,434	60,024
指定管理者の人件費(千円)		28,578	31,875	32,799	37,120	37,004
<small>(※1)28年度から利用者数の集計方法を変更</small>						
<small>(※2)ふれあい館利用アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選択した人の割合</small>						
に指定 用係る 等管理 費理	運営費	2,260	2,995	3,210	2,785	2,900
	管理費	16,335	14,124	17,798	18,147	18,766
	人件費	28,578	31,875	32,799	37,120	37,004
	修繕費	699	1,294	1,361	1,382	1,354

備考
 ○令和元・2年度欄の金額は協定額である。
 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額		
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	
	物件費	61,362	62,662	1,300		国庫支出金	0	0		
	維持補修費	0	4,948	4,948		都支出金	140	140		
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0		
	補助費等	0	5	5		使用料及び手数料	2,478	2,147		
	減価償却費	24,067	24,067	0		その他	823	4,640		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	3,441	6,927		
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 81,988	▲ 84,755		
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 6,207	▲ 5,776		
	行政費用合計(b)	85,429	91,682	6,253		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 88,195	▲ 90,531		
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 88,195	▲ 90,531		
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	流動負債	32,665	33,102	437		
		不納欠損引当金	0	0		還付未済金	0	0		
		その他の流動資産	0	0		特別区債	32,665	33,102		
	固定資産	有形固定資産	776,436	752,370	▲ 24,066		賞与引当金	0	0	
			土地	69,619	69,619	0		その他の流動負債	0	0
			建物	864,432	864,432	0		固定負債	410,496	377,394
			建物減価償却累計額	▲ 163,378	▲ 186,717	▲ 23,339		特別区債	410,496	377,394
			工作物等	10,854	10,854	0		退職給与引当金	0	0
			工作物等減価償却累計額	▲ 5,090	▲ 5,818	▲ 728		その他の固定負債	0	0
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	443,161	410,496	
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	333,275	341,874		
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	333,275	341,874		
	資産の部合計	776,436	752,370	▲ 24,066		負債及び正味財産の部合計	776,436	752,370		

備考
 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	14	17	19	22.0	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	6	6	6	6.3	
	1㎡当たりコスト(円)	34,709	34,709	38,414	41,226	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	60	67	63	62.5	
	経費に占める収入の割合(%)	4	4	4.0	7.6	
	利用者1人当たりコスト(円)	764	715	736	874	
	開館1日当たりコスト(円)	216,216	221,059	239,297	256,095	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 63	64	64	66	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-15		
施設名	西尾久みどりひろば館				
所在地	西尾久四丁目6番4号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和53年			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和53年3月9日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和53年6月1日	職員数	3		
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上9階建のうち1階部分		
面積	敷地面積	都営西尾久4丁目アパート敷地内 m ²			
	延床面積	275 m ²			
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ	期間	平成31年4月1日 令和4年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 文化教養及びレクリエーション事業 地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度（見込み）
	事業参加者数(人)	※1 6,580	6,200	7,302	5,520	-
	貸室利用者数(人)	2,905	1,782	2,095	1,552	-
	開館日数(日)	359	359	359	360	305
	委託料人件費(千円)	※2 5,523	6,344	6,312	7,052	6,359
	(※1) 28年度から利用者数の集計方法を変更					
	(※2) 28年度から委託化					
に指定 用係等 管理 費理						
備考	<p>○委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。</p>					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			H30年度	R元年度	差額	勘定科目			H30年度	R元年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用				行政収入	特別収入	当期収支差額			
行政コスト計算書	給与関係費			0	0	0	地方税等			0	0	0
	物件費			7,559	8,656	1,097	国庫支出金			0	0	0
	維持補修費			995	83	▲ 912	都支出金			3,132	3,634	502
	扶助費			0	0	0	分担金及び負担金			0	0	0
	補助費等			3	3	0	使用料及び手数料			44	34	▲ 10
	減価償却費			0	0	0	その他			0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額			0	0	0	行政収入合計(a)			3,176	3,668	492
	賞与・退職給与引当金繰入額			0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)			▲ 5,381	▲ 5,074	307
	その他行政費用			0	0	0	金融収支差額(d)			0	0	0
	行政費用合計(b)			8,557	8,742	185	通常収支差額(c)+(d)=(e)			▲ 5,381	▲ 5,074	307
特別費用(g)			0	0	0	特別収入(f)			0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)			0	0	0	当期収支差額(e)+(h)			▲ 5,381	▲ 5,074	307	
貸借対照表	流動資産			0	0	0	流動負債			0	0	0
	収入未済			0	0	0	還付未済金			0	0	0
	不納欠損引当金			0	0	0	特別区債			0	0	0
	その他の流動資産			0	0	0	賞与引当金			0	0	0
	有形固定資産			0	0	0	その他の流動負債			0	0	0
	土地			0	0	0	固定負債			0	0	0
	建物			0	0	0	特別区債			0	0	0
	建物減価償却累計額			0	0	0	退職給与引当金			0	0	0
	工作物等			0	0	0	その他の固定負債			0	0	0
	工作物等減価償却累計額			0	0	0	負債の部合計			0	0	0
無形固定資産			0	0	0	正味財産			0	0	0	
建設仮勘定			0	0	0	正味財産の部合計			0	0	0	
その他の固定資産			0	0	0	負債及び正味財産の部合計			0	0	0	
資産の部合計			0	0	0				0	0	0	
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。											

指標		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	-	-
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	-	-	-	-	-
	1㎡当たりコスト(円)	29,171	28,277	31,073	31,745	
	人にかかるコストの割合(委託)(%)	69	75	74	80.7	
	経費に占める収入の割合(%)	40	41	37	42.0	
	利用者1人当たりコスト(円)	847	976	911	1,236	
	開館1日当たりコスト(円)	22,376	21,691	23,836	24,283	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は、通常は概ね7割程度で推移している。R元年度はH30年度に比べ維持補修費の減により行政費用の総額が大きく減少したため、人にかかるコストの割合が相対的に上昇した。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 68	67	67	68	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成28年4月から運營業務を委託) <input type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 <input type="radio"/> 将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。 <input type="radio"/> 利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-16		
施設名	西尾久ふれあい館				
所在地	西尾久八丁目33番31号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	平成16年 366,751	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成16年9月21日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成16年10月12日	職員数	22		
構造	鉄骨造	階層	地上3階		
面積	敷地面積	778 m ²			
	延床面積	1,189.16 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	50台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 日本デイケアセンター	期間	平成28年4月1日 令和3年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度 (見込み)
	事業参加者数(人)	※1	44,599	41,428	42,139	34,278
貸室利用者数(人)		30,378	19,758	21,276	20,643	-
開館日数(日)		357	357	357	358	303
利用者評価(%) ※2		43	60	39	38	-
指定管理料(千円)		48,273	48,830	47,893	49,788	50,480
指定管理者の支出合計(千円)		44,354	44,447	42,799	43,474	45,084
指定管理者の人件費(千円)		28,457	27,307	26,053	26,000	26,538
<small>(※1)28年度から利用者数の集計方法を変更</small>						
<small>(※2)ふれあい館利用アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選択した人の割合</small>						
に指定 用係る 等管理 費理	運営費	2,949	2,501	2,626	2,500	2,800
	管理費	11,814	12,974	13,185	12,809	13,305
	人件費	28,457	27,307	26,053	26,000	26,538
	修繕費	1,134	1,664	935	2,166	2,441

備考
○令和元・2年度欄の金額は協定額である。
○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額		
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	
	物件費	49,436	51,137	1,701		国庫支出金	0	0		
	維持補修費	2,300	0	▲ 2,300		都支出金	101	101		
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0		
	補助費等	0	0	0		使用料及び手数料	750	676		
	減価償却費	12,516	12,486	▲ 30		その他	218	405		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	1,069	1,182		
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 63,183	▲ 62,441		
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 892	▲ 765		
	行政費用合計(b)	64,252	63,623	▲ 629		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 64,075	▲ 63,206		
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 64,075	▲ 63,206		
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	8,529	8,657		
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	8,529	8,657	
	固定資産	有形固定資産	319,107	333,241	14,134		賞与引当金	0	0	
			土地	121,506	121,506	0		その他の流動負債	0	0
			建物	349,408	376,028	26,620		固定負債	44,608	35,951
			建物減価償却累計額	▲ 152,183	▲ 164,293	▲ 12,110		特別区債	44,608	35,951
			工作物等	6,053	6,053	0		退職給与引当金	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲ 5,678	▲ 6,053	▲ 375		その他の固定負債	0	0	
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	53,137	44,608	
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	265,970	288,633		
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	265,970	288,633		
	資産の部合計	319,107	333,241	14,134		負債及び正味財産の部合計	319,107	333,241		

備考
施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	40	41	44	44.6	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	15.0	15.0	15.0	15.0	
	1㎡当たりコスト(円)	51,317	57,963	54,031	53,502	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	64	62.0	60	59.8	
	経費に占める収入の割合(%)	2.0	1	2	1.9	
	利用者1人当たりコスト(円)	814	1,127	1,013	1,158	
	開館1日当たりコスト(円)	170,936	193,073	179,978	177,718	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 61	60	60	60	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-17		
施設名	東日暮里ふれあい館				
所在地	東日暮里一丁目17番13号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和47年			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和47年12月1日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成17年4月1日	職員数	12		
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造	階層	地上14階建のうち1・2階部分		
面積	敷地面積	都営東日暮里1丁目アパート敷地内 m ²			
	延床面積	1,176.87 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	45台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	学校法人 道灌山学園	期間	平成29年4月1日 令和4年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)
	事業参加者数(人)	※1	43,622	42,595	38,122	33,554
貸室利用者数(人)		17,230	17,578	15,608	14,705	-
開館日数(日)		355	355	353	354	299
利用者評価(%) ※2		45	47	49	47	-
指定管理料(千円)		47,470	51,393	52,366	54,009	53,441
指定管理者の支出合計(千円)		47,353	50,580	52,672	53,942	53,374
指定管理者の人件費(千円)		37,501	37,737	37,166	38,058	38,500
<small>(※1)28年度から利用者数の集計方法を変更</small>						
<small>(※2)ふれあい館利用アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選択した人の割合</small>						
に指定 用係る 等管理 費	運営費	1,855	2,943	2,817	2,500	2,500
	管理費	6,889	8,809	11,602	11,309	11,258
	人件費	37,501	37,737	37,166	38,058	38,500
	修繕費	1,108	1,091	1,086	2,075	1,116

備考
 ○令和元・2年度欄の金額は協定額である。
 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額		
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	
	物件費	54,416	57,111	2,695		国庫支出金	0	0		
	維持補修費	1,388	0	▲ 1,388		都支出金	88	88		
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0		
	補助費等	0	0	0		使用料及び手数料	866	808		
	減価償却費	0	0	0		その他	1,077	129		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	2,031	1,025		
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 53,773	▲ 56,086		
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0		
	行政費用合計(b)	55,804	57,111	1,307		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 53,773	▲ 56,086		
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 53,773	▲ 56,086		
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	0	0		
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	0	0	
	固定資産	有形固定資産	0	0	0		賞与引当金	0	0	
			土地	0	0	0		その他の流動負債	0	0
			建物	257,869	257,869	0		固定負債	0	0
			建物減価償却累計額	▲ 257,869	▲ 257,869	0		特別区債	0	0
			工作物等	0	0	0		退職給与引当金	0	0
			工作物等減価償却累計額	0	0	0		その他の固定負債	0	0
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	0	0	
		建設仮勘定	0	0	0		正味財産	0	0	
		その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	0	0	
		資産の部合計	0	0	0		負債及び正味財産の部合計	0	0	

備考
 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	55.0	55.0	55.0	55.0	
	1㎡当たりコスト(円)	42,340	47,874	47,417	48,528	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	79	72	72	70.6	
	経費に占める収入の割合(%)	2	2	4	1.8	
	利用者1人当たりコスト(円)	819	936	1,039	1,183	
	開館1日当たりコスト(円)	140,363	158,710	158,085	161,331	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 62	53	52	53	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援す <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-18		
施設名	タヤけこやけふれあい館				
所在地	東日暮里三丁目11番19号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成25年 662,408			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	平成25年3月12日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成25年4月1日	職員数	21		
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上4階建のうち3・4階部分		
面積	敷地面積	タヤけこやけ保育園敷地面積 m ²			
	延床面積	1,664.84 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	43台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人 教信精舎	期間	平成30年4月1日 令和5年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)
	事業参加者数(人)	※1	50,569	53,878	53,211	44,250
貸室利用者数(人)		61,784	55,612	53,007	39,404	-
開館日数(日)		357	356	357	357	302
利用者評価(%) ※2		49	47	50	43	-
指定管理料(千円)		48,369	47,639	54,410	58,310	59,990
指定管理者の支出合計(千円)		48,487	46,563	51,132	55,151	56,948
指定管理者の人件費(千円)		34,408	34,675	38,257	40,256	39,179
<small>(※1)28年度から利用者数の集計方法を変更</small>						
<small>(※2)ふれあい館利用アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選択した人の割合</small>						
に指定 に係る 等管理 費	運営費	3,194	3,609	3,712	4,288	4,400
	管理費	10,456	7,876	8,440	9,637	11,138
	人件費	34,408	34,675	38,257	40,256	39,179
	修繕費	429	403	722	970	2,231

備考
 ○令和元・2年度欄の金額は協定額である。
 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額		
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	
	物件費	58,553	59,468	915		国庫支出金	0	0		
	維持補修費	702	0	▲ 702		都支出金	88	88		
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0		
	補助費等	1	0	▲ 1		使用料及び手数料	1,516	1,286		
	減価償却費	16,122	16,122	0		その他	721	3,130		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	2,325	4,504		
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 73,053	▲ 71,086		
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 3,818	▲ 3,550		
	行政費用合計(b)	75,378	75,590	212		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 76,871	▲ 74,636		
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 76,871	▲ 74,636		
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	29,219	29,489		
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	29,219	29,489	
	固定資産	有形固定資産	500,369	484,247	▲ 16,122		賞与引当金	0	0	
			土地	0	0	0		その他の流動負債	0	0
			建物	597,099	597,099	0		固定負債	321,532	292,044
			建物減価償却累計額	▲ 96,730	▲ 112,852	▲ 16,122		特別区債	321,532	292,044
			工作物等	0	0	0		退職給与引当金	0	0
		工作物等減価償却累計額	0	0	0		その他の固定負債	0	0	
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	350,751	321,533	
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	149,618	162,714		
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	149,618	162,714		
	資産の部合計	500,369	484,247	▲ 16,122		負債及び正味財産の部合計	500,369	484,247		

備考
 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	11	14	16	18.9	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	5.0	5.0	5.0	5.0	
	1㎡当たりコスト(円)	39,000	39,612	45,276	45,404	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	71.0	74.0	73	73.0	
	経費に占める収入の割合(%)	3	3	3	6.0	
	利用者1人当たりコスト(円)	578	602	710	904	
	開館1日当たりコスト(円)	181,874	184,725	211,143	211,737	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 60	53	54	54	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-19		
施設名	日暮里ひろば館				
所在地	西日暮里二丁目10番9号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和38年			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和38年12月18日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和39年1月13日	職員数	4	3	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上3階		
面積	敷地面積	634 m ²			
	延床面積	756.00 m ²			
設置目的・経緯	地域住民が相互に交流を深め、自主的な活動を進めるための場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	1台	バリアフリー	○エレベーター	○だれでもトイレ	
駐輪場の状況	20台	対応状況	○点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	—	期間	—	から まで
事業内容	貸室事業				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)
	貸室利用者数(人)		70,245	64,480	64,765	60,256
開館日数(日)		357	357	357	358	303
に指定 等管理 費理						

備考 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	給与関係費	14,121	14,249	128	地方税等	0	0	0
物件費	6,753	6,734	▲19	国庫支出金	0	0	0	
維持補修費	306	5,346	5,040	都支出金	0	0	0	
扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
補助費等	2	3	1	使用料及び手数料	2,271	572	▲1,699	
減価償却費	826	826	0	その他	7	350	343	
不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	2,278	922	▲1,356	
賞与・退職給与引当金繰入額	596	1,615	1,019	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲20,326	▲27,851	▲7,525	
その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
行政費用合計(b)	22,604	28,773	6,169	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲20,326	▲27,851	▲7,525	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲20,326	▲27,851	▲7,525	
貸借対照表	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	流動資産				流動負債			
収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0	
その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	596	692	96	
有形固定資産	53,996	53,170	▲826	その他の流動負債	0	0	0	
土地	32,096	32,096	0	固定負債	4,100	4,967	867	
建物	50,614	50,614	0	特別区債	0	0	0	
建物減価償却累計額	▲28,925	▲29,733	▲808	退職給与引当金	4,100	4,967	867	
工作物等	264	264	0	その他の固定負債	0	0	0	
工作物等減価償却累計額	▲53	▲71	▲18	負債の部合計	4,696	5,659	963	
無形固定資産	0	0	0	正味財産	49,300	47,511	▲1,789	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	49,300	47,511	▲1,789	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	53,996	53,170	▲826	
資産の部合計	53,996	53,170	▲826					

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち給与関係費・物件費が大部分を占めている。

指標		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	54	55	57.0	58.6	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	36	36	36	35.7	
	1㎡当たりコスト(円)	30,851	37,377	29,899	38,060	
	人にかかるコストの割合(%)	66	57	65	55.1	
	経費に占める収入の割合(%)	11	9	10	3.2	
	利用者1人当たりコスト(円)	332	438	349	478	
	開館1日当たりコスト(円)	65,331	79,151	63,317	80,372	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン、日暮里地域における公共施設の順次建替え・更新計画)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 60	52	53	55	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	サークル等の自主的な活動ができる場の提供					
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 <input type="radio"/> 将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の維持管理を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 貸室専門のひろば館で多用途の利用があり、利用者マナーの徹底が課題である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-20		
施設名	諏訪台ひろば館				
所在地	西日暮里三丁目3番12号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	昭和50年	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和50年4月1日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和50年4月9日	職員数	4	0	
構造	鉄骨造	階層	地上2階		
面積	敷地面積				397 m ²
	延床面積				302 m ²
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	1台	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	15台	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	諏訪台ひろば館運営委員会	期間	令和2年4月1日 令和3年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 文化教養及びレクリエーション事業 地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 健康器具（高圧電界保健装置等）の設置 貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度（見込み）
	事業参加者数(人)	※ 11,459	11,684	13,389	11,936	-
	貸室利用者数(人)	11,010	3,741	2,724	3,019	-
	開館日数(日)	359	359	359	360	305
	委託料人件費(千円)	5,248	5,377	5,377	5,482	6,333
※28年度から利用者数の集計方法を変更						
に指定 等管理 費用						
備考	<input type="radio"/> 委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。 <input type="radio"/> 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			H30年度	R元年度	差額	勘定科目			H30年度	R元年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	行政収入				行政収入	行政収入合計(a)	行政収支差額(a)-(b)=(c)			
	給与関係費			0	0	0	地方税等		0	0	0	
	物件費			7,552	7,792	240	国庫支出金		0	0	0	
	維持補修費			1,180	1,124	▲ 56	都支出金		3,168	3,323	155	
	扶助費			0	0	0	分担金及び負担金		0	0	0	
	補助費等			12	8	▲ 4	使用料及び手数料		124	131	7	
	減価償却費			0	0	0	その他		98	88	▲ 10	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額			0	0	0	行政収入合計(a)		3,390	3,542	152	
	賞与・退職給与引当金繰入額			0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)		▲ 5,354	▲ 19,670	▲ 14,316	
	その他行政費用			0	14,288	14,288	金融収支差額(d)		0	0	0	
	行政費用合計(b)			8,744	23,212	14,468	通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 5,354	▲ 19,670	▲ 14,316	
	特別費用(g)			0	0	0	特別収入(f)		0	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)			0	0	0	当期収支差額(e)+(h)		▲ 5,354	▲ 19,670	▲ 14,316	
貸借対照表	勘定科目			H30年度	R元年度	差額	勘定科目			H30年度	R元年度	差額
	流動資産	収入未済		0	0	0	流動負債		0	0	0	
		不納欠損引当金		0	0	0	還付未済金		0	0	0	
		その他の流動資産		0	0	0	特別区債		0	0	0	
	固定資産	有形固定資産		78,000	80,839	2,839	賞与引当金		0	0	0	
		土地		78,000	78,000	0	その他の流動負債		0	0	0	
		建物		55,345	55,345	0	固定負債		0	0	0	
		建物減価償却累計額		▲ 55,345	▲ 55,345	0	特別区債		0	0	0	
		工作物等		0	2,839	2,839	退職給与引当金		0	0	0	
		工作物等減価償却累計額		0	0	0	その他の固定負債		0	0	0	
無形固定資産		0	0	0	負債の部合計		0	0	0			
建設仮勘定		0	0	0	正味財産		78,000	80,839	2,839			
その他の固定資産		0	0	0	正味財産の部合計		78,000	80,839	2,839			
資産の部合計		78,000	80,839	2,839	負債及び正味財産の部合計		78,000	80,839	2,839			
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。											

指標		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	95.1	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	51	51	51	51.3	
	1㎡当たりコスト(円)	27,380	34,245	28,984	76,942	
	人にかかるコストの割合(委託)(%)	64	52.0	62	23.6	
	経費に占める収入の割合(%)	41	45	39	15.3	
	利用者1人当たりコスト(円)	368	670	543	1,552	
	開館1日当たりコスト(円)	23,008	28,777	24,357	64,478	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は、通常は概ね6割程度で推移している。R元年度はその他行政費用の発生(外構改修工事)により、H30年度に比べ行政費用の総額が大きく増加したため、人にかかるコストの割合が相対的に低下した。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 50	48	48	52	—
施設運営の方向性	<input checked="" type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成10年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託) <input type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 <input type="radio"/> 将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。 <input type="radio"/> 利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-21		
施設名	西日暮里ふれあい館				
所在地	西日暮里六丁目24番4号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成20年 407,967			
	増改築①				
増改築②					
併設施設					
竣工年月日	平成20年2月1日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成20年4月1日		職員数	14	
構造	鉄骨造		階層	地上3階	
面積	敷地面積		776.20 m ²		
	延床面積		1,261.63 m ²		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	49台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	学校法人 道灌山学園	期間	令和2年4月1日 令和7年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)
	事業参加者数(人)	※1	38,342	34,857	39,449	34,927
貸室利用者数(人)		31,813	25,740	31,125	27,646	-
開館日数(日)		356	354	355	356	301
利用者評価(%) ※2		47	43	52	48	-
指定管理料(千円)		47,413	51,131	52,607	53,406	57,591
指定管理者の支出合計(千円)		47,394	49,981	52,011	53,223	56,291
指定管理者の人件費(千円)		38,715	37,845	37,060	38,587	39,170
<small>(※1)28年度から利用者数の集計方法を変更</small>						
<small>(※2)ふれあい館利用アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選択した人の割合</small>						
に指定 する管理 費	運営費	1,856	3,015	2,613	2,500	3,090
	管理費	6,048	8,327	11,368	10,962	12,835
	人件費	38,715	37,845	37,060	38,587	39,170
	修繕費	776	794	970	1,175	1,196

備考
 ○令和元・2年度欄の金額は協定額である。
 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0
物件費		53,368	54,928	1,560	国庫支出金	0	0	0
維持補修費		0	0	0	都支出金	101	101	0
扶助費		0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
補助費等		2	0	▲2	使用料及び手数料	1,363	1,256	▲107
減価償却費		14,621	14,621	0	その他	1,303	231	▲1,072
不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	0	0	行政収入合計(a)	2,767	1,588	▲1,179
賞与・退職給与引当金繰入額		0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲65,224	▲67,961	▲2,737
その他行政費用		0	0	0	金融収支差額(d)	▲1,033	▲923	110
行政費用合計(b)		67,991	69,549	1,558	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲66,257	▲68,884	▲2,627
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲66,257	▲68,884	▲2,627	
貸借対照表	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	流動資産				流動負債	5,850	5,961	111
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	5,850	5,961	111
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	400,694	386,073	▲14,621	その他の流動負債	0	0	0
	土地	125,375	125,375	0	固定負債	44,196	38,235	▲5,961
	建物	415,484	415,484	0	特別区債	44,196	38,235	▲5,961
	建物減価償却累計額	▲143,390	▲157,190	▲13,800	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	12,265	12,265	0	その他の固定負債	0	0	0
工作物等減価償却累計額	▲9,039	▲9,861	▲822	負債の部合計	50,046	44,196	▲5,850	
無形固定資産	0	0	0	正味財産	350,648	341,877	▲8,771	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	350,648	341,877	▲8,771	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	400,694	386,073	▲14,621	
資産の部合計	400,694	386,073	▲14,621					

備考
 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

	指標	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	31	32	36	39.1	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	11	11	11	11.3	
	1㎡当たりコスト(円)	51,985	56,195	53,891	55,126	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	82	73	71.0	72.5	
	経費に占める収入の割合(%)	3	5	4	2.3	
	利用者1人当たりコスト(円)	935	1,170	963	1,111	
	開館1日当たりコスト(円)	184,230	199,149	191,524	195,362	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 63	63	61	52	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-22		
施設名	グリーンパール那須				
所在地	栃木県那須郡那須町湯本213				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和57年		1	
	増改築①	平成14年			
併設施設					
竣工年月日	昭和57年12月20日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和37年8月1日	職員数	0	0	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上2階・地下1階		
面積	敷地面積	16,260.77 m ²			
	延床面積	4,030.13 m ²			
設置目的・経緯	区民の健康増進と福祉の向上に寄与する。				
関連部署	生涯学習課				
根拠法令等 設置条例					
駐車場の状況	30台	バリアフリー	○ エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	0台	対応状況	○ 点字ブロック	○ スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	その他	日本ビューホテル事業株式会社 (無償貸付)	期間	平成29年4月1日 令和4年3月31日	から まで	
事業内容	区民利用・一般利用の予約手続き、宿泊サービスの提供、施設維持 等					
対象者	区内在住・在勤者とその家族 (三親等以内)					
運営時間等	運営時間	チェックイン14時より、チェックアウト10時まで				
	休日	年中無休 (休館日を除く)				
施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度 (見込み)
	利用総人数 (人)	16,417	16,074	17,141	15,209	-
	区民利用人数 (人)	6,523	6,160	6,623	6,675	-
	客室稼働率 (%)	81	85	83	75	-
	区民優先室利用率 (%)	47	53	47	48	-
に指定 用係る 等管理 費理						
備考	○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月26日から6月30日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	708	7,173	6,465	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	6,560	0	▲ 6,560	都支出金	0	0	0
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	39,069	39,148	79	使用料及び手数料	99	114	15
	減価償却費	39,873	39,635	▲ 238	その他	392	0	▲ 392
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計 (a)	491	114	▲ 377
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額 (a)-(b)=(c)	▲ 85,719	▲ 85,842	▲ 123
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額 (d)	0	0	0
	行政費用合計 (b)	86,210	85,956	▲ 254	通常収支差額 (c)+(d)=(e)	▲ 85,719	▲ 85,842	▲ 123
	特別費用 (g)	0	0	0	特別収入 (f)	0	0	0
特別収支差額 (f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額 (e)+(h)	▲ 85,719	▲ 85,842	▲ 123	
貸借対照表	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	流動資産				流動負債			
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	196,754	157,299	▲ 39,455	その他の流動負債	0	0	0
	土地	24,876	24,876	0	固定負債	0	0	0
	建物	1,360,874	1,360,874	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 1,191,050	▲ 1,230,345	▲ 39,295	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	77,888	77,888	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 75,834	▲ 75,993	▲ 159	負債の部合計	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	199,535	159,899	▲ 39,636
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	199,535	159,899	▲ 39,636	
その他の固定資産	2,781	2,600	▲ 181	負債及び正味財産の部合計	199,535	159,899	▲ 39,636	
資産の部合計	199,535	159,899	▲ 39,636					
備考	区民の施設利用に必要な経費のため、行政費用のうち補助費等が大部分を占めている。							

指標		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	89	85	88	90.8	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	44	41	41	41.2	
	1㎡当たりコスト(円)	17,756	18,331	21,391	21,328	
	受益者負担比率(%)	0	0	0	0.1	
	経費に占める収入の割合(%)	0	1	1	0.1	
	開館1日当たりコスト(円)	201,011	225,238	241,485	240,773	
	利用者1人当たりコスト(円)	4,359	4,596	5,029	5,652	
備考	利用者1人当たりのコストは概ね4,000円から5,000円で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	客室稼働率(%)	目標値 100	100	100	100	100
		実績値 81	85	83	75	—
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ						
現状・課題	○客室の稼働率が80%を超える年もあり利用者からの評価が極めて高い施設であるが、同じお客様が1年間に何度も利用しているというデータがあるため、新規顧客の獲得に向けて積極的なPRが必要である。また、利用者は比較的高齢者が多いため、新たに若い世代に向けた保養所の周知も検討していく必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○区報・区営掲示板・HP等の媒体のみならず、TwitterやFacebookといった新たな媒体を活用し、幅広い世代へ保養所の案内やホテル実施のツアー・各種フェアの宣伝を実施していく。					
議会、利用者等からの意見						